

<参考>

えにわマルシェ（8月10日、11日）決算報告

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算	決算	差	収入内訳
出 店 料	327,000	334,500	7,500	屋内販売：¥2,500*(37+31)=¥170,000 屋内体験：¥3,500*(4+3) = ¥24,500 屋外販売：¥5,000*(11+10)=¥105,000 電 気：¥5,000*7 = ¥35,000
えにわマル シ エ 実行委員会費	382,100	0	-382,100	
市 予 算	485,680	450,792	-34,888	
合 計	1,194,780	785,292	-409,488	

【支出の部】

科 目	予算	決算	差	支出内訳	
P R 費	485,680	450,792	34,888	市予算にて支出	
広 告 料	89,000	0	89,000	手数料へ流用	
印 刷 費	319,680	286,740	32,940	チラシ（B4）印刷費(286,740) 手数料へ流用(7,393)	
手 数 料	77,000	164,052	0	印刷費・広告料から流用 (+87,052) 折加工費 (32,400) 折込手数料 (131,652)	
事 務 費	0	5,530	-5,530	実行委員予算にて支出	
消 耗 品 費	0	5,530	-5,530	賞品用ポリ袋・ゴミ袋 マスキングテープ・養生テープ等	
会 場 設 営 費	402,100	248,243	153,857	実行委員予算にて支出	
会 場 準 備 費	382,100	248,243	133,857	金 額	内 容
				12,500	テント・テーブル
				109,447	発電機・投光器
				56,950	中ホール利用
				15,210	中ホール備品・冷房
				5,900	リハーサル室（控室）利用
				900	リハーサル室冷房
				9,355	燃料費
1,200	体育館研修室利用（説明会）				
36,781	廃棄物処理費用				
そ の 他 経 費	20,000	0	20,000		
合 計	887,780	704,565	183,215		

決 算 額 収 入

支 出

¥785,292

-

¥704,565

=

¥80,727

<参考>

氏名	1.開催スケジュールについて	2.会場準備・撤収について	ワーク	ピアマルシェ	パフォーマンス	抽選会	3.屋内会場について	4.屋外会場について	5.その他
A	結果的に異常に寒い一日だった。スケジュール・日程に特に問題なし。	慣れないとはいえ、段取りが悪い。作業の指示がスムーズでない。集合時間が早すぎ。	-	-	-	抽選会にこれない人が多々いたため都度抽選が早いのでは。	-	-	1日目来場者テーブルが設置できなかった。
B	来場者にとっては良かったのでは	マンパワー不足 他イベントでは、テント等の持ち寄り で設営・撤収の負担軽減をしている。	-	-	-	-	-	-	-
C	駐車車両が原因で前日の屋外設営が遅くなってしまった。	屋内出店者が前日屋外準備、撤収作業は主婦が多いので改善が必要。	-	-	-	-	-	-	使用可能備品の確認を事前にしてほしい
D	日程等はよかった。	屋内出店者の一部から準備撤収について不満も聞こえた。もう少し若い人たちが参加してもらえたら外も楽になったかもと。	序盤の会議での想定数よりかなり少なかった。	-	-	盛り上がっていてよかった。	通路の広さが何度も変更となってしまったが、他の方の意見が気になる。	-	-
E	8月は避け、5月連休や6月がいいかと。	-	-	カップの縛りは不要。現に守られていなかった。	-	-	-	-	看板・のほりを使いたい。(規定は必要)
F	-	役割を決めたほうがスムーズに出来たかと	-	-	-	盛り上がっていてよかった。	同種の店が並ぶことについて考えた方がよかったのか。配置(通路)は余裕がありよかった。	-	-
G	-	準備が手悪い、作業が遅れてしまった。	たくさんの人がきたようにみえた。	-	-	抽選に時間がかかっており、その時間帯は販売にはならなかった。	狭すぎず、レイアウトはよかった。	中央にお客様用のテーブル、イスがあった。	出店者もお客様も楽しんでいて良かった。
H	他イベント(YEG、夏祭り)の多い時期より、少しずらず方がいいように感じた。(9月など)	自由参加より、参加必須にしないと不公平。人数が多すぎて、来てもすることがない方もいたので、次回は細かく来てもらう日時・内容を決めた方がよい。	お客様に分かりづらかったように思う。誘導看板などを設置した方がよい。	天気と気温が良くなく、もったいなかった。	-	15:00、まで待てないお客様が多かった。随時抽選の方がよいのでは。	場所によって不利なところがあったように思う。大変だけれども、土日の配置換えが必要かもしれない。	PRが少なかつたせいか、もったいないと感じた。	外の片付けを中の人を手伝うのはいいが、中の方は外中もで負担が大きかったように思う。もう少し、外の方が主体となって、あくまでも中の方は手伝うという形で参加できないかを感じた。
I	日にち的には悪くないと思う。	テントやテーブル等を持ってきての準備を前日のみでやるには無理があるので、もう少し日にちや時間に余裕がほしい。(自店の準備もあるため)	-	自店のアルコールが振るわなかったため分からないが、夜までやるにはよかったのではないかと。	-	-	-	頑張っていたとは思いますが、詰めるところも見受けられる。	決定事項を部長会議で決めて降りてくる案を考察する時間もなく上の役員だけで決めるのはどうだろうか?もし、反対を言って代替案を出さなければならぬ時の時間が無さ過ぎる。これでは、極々一部のみに引連れられて祭事が終わる。部会をもっと有効的に使い、来年度に挑みたい。LINE会議もありだと思ってしまう。また、会場について、来年度はフレスポを候補に挙げてほしい。
手づくり出店者	-	<ul style="list-style-type: none"> 事前に役割分担をする必要あり 飲食の設置等の協力はするが、使ったテントは借りた飲食の方が責任をもって片付けてほしい。女性はかりで筆手もなく、テント片付けは大変な思いをした 前日準備から後片付けと体力的に少し大変だったが無事終わりホッとした 入口に作業内容掲示や人数制限した方がスムーズだと思う 準備、撤収どちらか参加にしてもよかった すべてに参加できる人・出来ない人がいて不公平と感じる方もいた 交代制で参加を義務付けるべき 準備・片付けに参加できない人は出店できないなど条件を加えたらどうか 高齢者・体調不良の方は出来ることをしてもらうように 	・ワークショップの看板表示があればよかった	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 3つ集めて抽選会参加は販売促進になってよかった 抽選会后、お客様がほとんどいなくなり、16時半~17時は時間を持って余す感じだった 抽選会の為に3時まで待つのをためらう人がいた 時間の縛りが無い方法もよいのではないかと 抽選会を知らないお客様がいて、説明すると他店で買ったがサインをしてくれなかった!とサインを求めて戻る人が何人もいた 	<ul style="list-style-type: none"> 会場の寒暖が激しく、体温調節が大変だった 入口右側出店場所は空調吹き出し口の真下で非常に寒かった、来日出店の方には「上着持参」と知らせるべき イベントは17時まででも16時40分から片付け始める方が多数いた、お客様のために職員が終了の声をかけるまで片付けはしないと決めた方がよい 17時まででは長すぎる 若い作家に参加してもらえたら更に盛り上がるのではないかと 	-	<ul style="list-style-type: none"> 催し物が色々あればより盛り上がったと思う フライヤー配布、SNS発信だけでなく、「今日は何時から何時までイベントがここにあります」等放送することもありかと 広告(ちゃんど、道新)がよかった 出店者駐車場の徹底をはかるべき
手づくり部会(108)	<ul style="list-style-type: none"> 前日搬入が可能であれば、外の準備の手伝いがあるとしても会場使用可能時間の30分前程度の集合時間でいい お盆時期は帰省する出店者もいると考えると難しいと思う 年2回の開催ではどうか 来年は今年の見直しを改善した形で1回開催し、それでも年2回の可能性について再来年に向けた検討としては 春時期の開催はどうか (11月中には日程を確定させなければならぬ) 屋外会場について、1日目はピアマルシェのため夜まで実施し、2日目は一緒に時間で終了してもいいのでは 	<ul style="list-style-type: none"> どちらか1日のみ出店の店舗が必ず両日の作業に参加するのは難しい 屋内外それぞれ作業の責任者を設け、必要人数を決める 出店要領等事前資料で作業でなにをするのか明記したほうが良い 費用削減のため自力で作業を行うが、人件費をかけてでも業者に任せたいほうがいいのか(会場設営費が出店料に上乗せされる) 	<ul style="list-style-type: none"> PR不足 会場の奥だったため、分かりづらかった 他店舗とずらして配置するなど入り口から見える工夫 入り口での周知看板等の設置 子どもが参加している間に親が会場内を周遊していたためよかった 	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 屋内でやったのはよかった 1度集めて実施するとかかなり盛り上がりよかった 15時まで待てない人への対応 抽選会が終わると帰ってしまうため、抽選会を最後にイベント終了としてもいいのでは 	<ul style="list-style-type: none"> 手づくりは屋内出店で良かった 抽選待ちで座っている人がいる程度であったが、休憩スペースは必要なのか (市民会館3階廊下に椅子があり、そこを利用している人が多かったため、態々設ける必要はない) 通路、店舗の広さがよかった 通路向きの面が全店舗し時だったのがよかった 	-	<ul style="list-style-type: none"> 飲食、手づくりという区分でなく、えにわマルシェというくくりでイベントを開催していることを重視し、協力し合うことは大切 司令塔を明確に立てるべき 学生等ボランティアの活用
飲食出店者	<ul style="list-style-type: none"> 8月2週目以降は気温が下がることが多いので、7/20~8/6までの間がベストだと感じる 季節は良かった、これより暑い日だと出店自体厳しいかもと思う 	-	-	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 手づくり部門に来る客層は女性が多いのでピアガーデンより食事中心が良いと思う (ex.患庭B級グルメ大会) 屋外会場の売店が離れすぎているのもっと間隔を詰めた方がよい できたら各店舗1台を会場内の近く(来客の邪魔にならない所)へ入れてほしい
飲食部会(10.16)	<ul style="list-style-type: none"> 毎年、日時や会場を変えないことで、市民に定着するのではないかと ピアマルシェを実施したいことから、7月中旬~8月中旬 日程案…①7月18,19日 ②7月11,12日 	<ul style="list-style-type: none"> 準備等のグループ分けをする場合、各リーダーは会議に参加し、イベント内容を把握する必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> 会場が広すぎた印象。うまく活用できるような仕掛けづくりが必要。来場者で席が埋まれば、適当とも感じる。 レイアウト…店舗から客席が遠く、人が少なく感じた 市役所は、お客さんにとっては来やすい場所だったのでは 来忠町にお客さんを流れさせることが出来た 昼と夜で、イベントの雰囲気を変えてもよいのでは Ex.対象を考えたメニュー設定、照明 今回はお店の常連客が多かったが、新規のお客さんと呼ぶ仕掛け作りが必要 Ex.臨時バス、ビールの価格を安価に設定 飲食・手づくりどちらも屋外で出店した方が一体感が出るのではないかと 	<ul style="list-style-type: none"> 来年以降も継続して、定着させるべき 来年度継続するためには、何を改善するべきか Ex.臨時バスなど交通手段の整備 サッポロビールを使用するならば、今年以上に協力してもらうべきである 	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア等運営スタッフを募るなどするべき 手づくり部会と飲食部会で意見交換をする場を設けたほうが良い マルシェ自体の支持者を増やす必要がある(年間を通して再来訪させる仕掛け) Ex.フチマルシェ等のイベントを周遊するスタンプラリー 会員制(会員は本開催でビール100円引き) 来場者アンケートを実施し、客層を把握するのはどうか 		

<参考>

令和元年度 第4回えにわマルシェ飲食部会 議事録

1 期 日 令和元年 12 月 4 日（水） 15：00～16：00 市民会館小会議室

2 出席者 山口委員長、大淵部会長 他 9 名（別添のとおり） 事務局 和合、穴澤（記）

3 議事録

1. 確認事項

❖決定・確認済である事項について、事務局より説明。

- ・令和 2 年度えにわマルシェ（本開催）の日程…8 月 8 日（土）、9 日（日）

会場…市民会館・市役所駐車場

- ・準備効率化のため、駐車場の一部を先に使用できないか。

→6 分の 1 程度であれば準備に使用可能。（別添資料参照）

- ・市民会館 3 階中ホールだと屋外会場と遠く、一体感が薄まるのではないか。

→現在、全館を仮予約しておりどこの会場を使用するかにより、必要に応じたキャンセルが必要。今後検討する。

部会員：市民会館のホワイエは借りられるのか。

事務局：借りられるスペースではないため、使用したい場合は市民会館側と協議の必要あり。

部会長：全館借り上げについて、最終決定はいつまでに行えばよいのか。

事務局：中ホールは 2 カ月前、その他は 1 週間前までにキャンセルをする必要がある。

2. 今後の部会について

○飲食部会の日程について

- ・今後本開催に向けた部会を月 1 回ペースで開催する。
- ・定期開催とするため、1 回の部会を 1 時間～1 時間半でコンパクトに開催する。
- ・毎回日程調整をするのではなく曜日等を決め、できるだけ多くの方が参加できるよう調整する。
- ・1 月は繁忙期であるため、2 月以降の開催としたい。
- ・週末よりは週初め～中ごろ、月末よりも月初めがよい。

→2 月以降、毎月第 1 週目の水曜日 15:00～ を基本の日程として部会を開催。

○内容について

- ・議事録は次回部会の資料とするが送付はしない。（事務量、郵送料の削減）
- ・每部会の際、次回の部会議事内容を確認する。
- ・今年度本開催は 4 月始動だったが、2 カ月前倒し 2 月から内容を決めていく。

<参考>

<次回の部会（2/5水）までに決めておくこと>

- ・今後の部会スケジュール（日程・会場）
- ・本開催までの準備スケジュール・部会検討内容を今年ベースに作成

3. 複数回開催する案について

❖前実行委員会・部会で、本開催の他にも飲食のみのイベントがあってもよいのではとの声があったことから、実際に次年度開催するのかを検討。

部会員：市役所裏の道路を歩行者天国にし、花見をしながらのイベントはどうか。

部会長：道路閉鎖等の業務が多くあり、短期間に本開催と別に新たなイベントを準備するのは現実的ではない。

部会員：他イベントを考慮すると、1月～6月、もしくは10月～の開催となるが、飲食の場合外で行うため、気温等を考えると難しい。

部会員：新たなイベントを一から作り上げるというよりは、様々な市内のイベントに呼ばれるような団体になれるよう認知度をあげていくべきなのではないか。

→部会員同意。複数回は行わないこととする。

4. その他

○プチマルシェ in 白扇の滝について

部会員：警報がでない限り、出店料は返金されないというのはどうなのか。

部会長：天気に関しては自然のことなので、警報という線引きをするのは仕方ない。来年度以降の出店については、出店希望者がいれば開催するというところで現段階で一切やらないという判断はしなくてよい。

部会員：恵庭溪谷は多くの観光客が来るスポットであり、市としてもう少し力を入れていただければと思う。

以上